

研究課題名	重症 COVID-19 患者における後方視的観察研究
研究実施機関名および研究責任者	さいたま赤十字病院 救急科 医師 神山 治郎
研究代表施設および代表研究者	同上
研究期間	2020年 10月 15日 ~ 2021年 3月 31日
研究の目的と意義	本邦での重症新型コロナウイルス感染症に関する報告はいまだ少なく、治療法も確立していない。当院は高度救命救急センターであり、重症COVID-19患者の受け入れをおこなっている。治療法や治療経過に関する研究は、今後の重症COVID-19の診療に役立つ。
本研究の対象となる方	2020年4月1日から2020年3月31日の期間で、新型コロナウイルス感染症で人工呼吸管理となった方
提供していただく情報	年齢、性別、既往歴、治療内容、病理学的結果、受診日、転帰、検査情報、画像情報、入院経過 等
研究内容	介入・侵襲を伴わない後ろ向き観察研究
個人情報の取り扱い	研究実施に関わる情報を取り扱う際には、あらかじめ患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。患者の個人情報が院外へ漏れないように十分配慮する。
問い合わせ先 (拒否等の受付窓口)	【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 救急科 医師 氏名：神山 治郎 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心1番地5 電話：048-852-1111